



岡山県原水協通信

2012年7月17日 No225
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市北区西島田町4-25
TEL086-244-4526 (F)805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

2012年国民平和一大行進 兵庫県から引継ぎました

2012年国民平和一大行進東京一広島コースが7月16日正午過ぎ兵庫県から岡山県に引き継がれました。県境近くの寒河で引継ぎ集会がおこなわれました。岡山県実行委員会を代表して河重寛子さん（県母連代表）が「2010年NPT再検討会議の合意を受け、核兵器廃絶が国際政治の課題となっていますが未だに2万発の核兵器が貯蔵、配備されています。2012年世界大会は核兵器廃絶への運動の道筋を開く重要な大会です。その成功を目指し平和行進を大いに盛り上げていきましょう」と挨拶されました。5月6日東京夢の島から歩き続けてきた渡邊正郎、山口逸郎さんと和歌山コースから参加されている竹田昭彦さんの紹介と挨拶のあと、県内通し行進される氏平長親さんが「核兵器なくせの共同の輪を広げるために全国通しの皆さんと元気に歩きたい」と決意を述べられました。



◀職場の仲間や患者さんの平和の願いがいっぱい書かれた寄せ書きを持って行進する岡山医療生協・東中央病院の庄司徹・加代子夫妻（真ん中は吉崎理事長）エリア内をリレーしますと元気に行進しました。

引継ぎ集会のあと120人の岡山県参加者は11日間の行進に出発しました。このあと備前市日生支所では谷口総合支所長の激励をいただき、住吉神社の休憩所では「備前9条の会」の皆さんが冷たいお茶と飴の接待をしてくださりました。初日の行進は午後5時過ぎ備前市役所に到着しました。



41年前 原発にストップをかけました



非核・平和宣言都市の懸垂幕の架かる市庁舎前を出発する行進団 7/17 備前市

行進2日目の17日は備前市から岡山市東区役所のコースです。9時に始まったこの日の出発集会では、41年前に日生・鹿久居島に中国電力の原子力発電所建設計画を住民の力でストップさせたことが報告されました。中西備前市議は3月議会で決議された「原子力に依存しない安全で安心な社会の構築」に関する意見書採択の経過の中でも「原発設置を阻止した歴史をもつ備前市」であると明記されたこと、竹内副市長も「核兵器廃絶は世界の流れ、すばらしい地球を破壊する核兵器はいりません」と訴えられました。

備前市区会連合区会長宇治橋さんは「こよなく平和を愛する皆さんは世界に平和を届ける同志です」と激励挨拶されました。

50人の参加者は瀬戸内市を経由し岡山市東区役所を目指して出発しました。



鹿久居島原発阻止の闘いを報告する古松氏 下・宇治橋さん